



2023年5月24日

各 位

会 社 名 株式会社 Birdman
代 表 者 名 代表取締役社長 伊達 晃洋
(コード番号：7063 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役 CFO 兼 CHRO 三橋 秀一
(TEL 03-6865-1322)

2023年6月期 第3四半期決算に関する Q&A

当社の2023年6月期 第3四半期決算に関して、これまで株主、投資家などの方々からいただいたお問い合わせ、感想、当社からの回答をまとめましたので、以下の通りお知らせいたします。

なお、本開示は、市場参加者のご理解を一層深めることを目的に、当社が自主的に実施するものです。皆様のご理解を賜る事を目的として一部内容・表現の加筆・修正を行っております。

Q. 5D LIVEの今後の見通しを教えてください。

A. コロナ禍が落ち着き、声出しのスポーツ観戦やライブ/フェスが解禁され活況を呈するなど、一気にコロナ前の生活様式に戻ってきているため、弊社はKROSS、WATERBOMB、KPOP LUX等のリアルイベント開催に経営資源を割いております。

上記リアルイベント開催を通じて、エンターテインメントのノウハウの蓄積や新たなIPの獲得のほか、次世代スターの発掘を進めている状況です。これまで注力をしてきましたバーチャルライブにつきましては、BtoB向け、BtoC向けに分け活用、進化に取り組んで参ります。

BtoB向けについては、昨年実施した「5D RUNWAY」のように弊社MX事業クライアントのブランディングやプロモーションにおける提供サービスとして、BtoB向け「5D LIVE®」の活用を進めます。

「5D RUNWAY」 PRTIMES 記事：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000054.000024030.html>

BtoC向け「5D LIVE®」の自主興行については、上記市況を鑑みながら慎重に開催を検討していき、市況や視聴者ニーズを捉えながら公開できる段階になりましたら改めて発表いたします。

Q. 第4四半期以降もKROSSなどのブランド構築への投資は続いていくのでしょうか。

A. KROSSについてはvol.1, vol.2の開催があり、過去最高の売上高を計上いたしました。KROSSに限らずブランド構築などの成長投資は引き続き行ってまいります。ブランドの浸透や大規模イベントの運営に対するノウハウの蓄積等により、ライブ開催に伴う利益率は向上していくものと考えております。

以上